



## ごあいさつ

平成15年6月

理事長 長谷川良男

皆様には平素より新発田信用金庫に対しまして、格別のご愛顧、お引き立てを賜り、誠にありがたく心より御礼申し上げます。

当金庫は、大正13年の創業以来一貫して地域社会の繁栄に貢献することを基本理念として、地域金融機関として地域との共存共栄を使命に徹してまいりました。

本年も当金庫に対する皆様のご理解を深めていただくとともに、今後一層のご愛顧を願いたく本紙「しんきんレポート2003」を作成いたしました。

今日の経済情勢は、先行き不透明感を払拭できず、極めて厳しい状況が続いておりますが、情報化、国際化、IT革新、少子高齢化など時代の流れの中、「情報」「透明性」「リスク」「自己責任原則」「セーフティネット」が重要視される経済システムへの転換が進んでおります。

平成15年3月に金融庁より「リレーションシップバンキングの機能強化に関するアクションプログラム」が公表され、地域金融機関の機能強化による中小企業の再生と地域経済の活性化が求められております。

当金庫はこのアクションプログラムへの取組を強化するとともに、地域金融機関としての役割を再認識し、地域における経済的、社会的役割を遂行し、明るく、安心な豊かな地域社会作りに貢献することを使命と考えております。

そのため、皆様に信頼され、安心してお取引をいただける金融機関として、経営の健全性を維持し、お客様の様々なニーズにお応えできるよう、利便性の一層の向上に努める所存です。

本誌では、事業内容、業績並びに経営の健全性を示す自己資本比率やリスク管理債権など主な指標とコンプライアンス体制を盛り込み、金庫の経営内容について分かりやすくご説明させていただきましたので、何卒、ご高覧いただき、当金庫へのご理解を一層深めていただければ幸いに存じます。

今後とも、変わらぬご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様のご健勝とご繁栄を心からお祈りし、ご挨拶と致します。

2003  
SHIBATA SHINKIN  
DISCLOSURE

# しんきん レポート